

お盆期間の交通状況について

～令和元年8月8日（木）から8月18日（日）までの11日間～

お盆期間における、名古屋高速道路の交通状況をとりとめました。

対象期間及び交通状況

- ・令和元年8月8日（木）から8月18日（日）までの11日間
- *以下「昨年度」は、平成30年8月9日（木）から8月19日（日）までの11日間
- ・期間中の交通量は、台風の影響で昨年度の同時期と比べ2%減少しました。
- ・期間中の渋滞回数は43回で、期間始めの平日における渋滞の影響により昨年度に比べ3回(7%)増加しました。

1. 渋滞回数・渋滞量

	令和元年度	平成30年度
渋滞回数(回)	43	40
渋滞量 (km・時/日)	29.64	26.93

*1 最大渋滞量：高速16号一宮線 下り（一宮IC連絡路）

8月11日（日） 6：30～12：55 最大渋滞長6km 原因（交通集中）

渋滞量29.64 (km・時/日) のうち、約5割が名神高速一宮IC付近の渋滞の影響に伴い高速16号一宮線で発生。（なお、昨年の渋滞量26.93 (km・時/日) のうち、約6割が高速16号一宮線で発生。）

*2 渋滞回数は、時速30km以下の車列の延長が1kmを超え、その状態が30分以上継続した場合を1回とする。

*3 渋滞量は、渋滞の長さとし渋滞継続時間の積を合計したものをいう。

2. 一日あたりのご利用台数

(単位：台/日)

		令和元年度	平成30年度	対昨年度比
全線		307,324	313,642	98.0%
(内訳)	名古屋線	201,879	204,785	98.6%
	尾北線	105,445	108,857	96.9%

*1 台風の影響を受けた15日を除いた日平均は、全線319,704台となり、昨年度より約2%増加している。

*2 ご利用台数は、車両感知器による測定値。